

白い小花が可憐に咲く花木。

< 植物名 >

スピラエア
コデマリ

水やり

水はけの良い場所を好む。土の表面が乾いたら適度に水やりし、冬期は少し乾かし気味に管理する。

置き場所

戸外の日当たりの良い場所に植える。

用土肥料

腐植質に富んだ肥沃な土壌を好む。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

冬の株分けか挿し木で繁殖する。

冬越し

特記事項なし。

使い方 庭植え、生垣

学名 Spiraea cantoniensis

英名

属名 シモツケ

科名 バラ

性状(分類) 落葉低木

原産地 中国

花の色 白

開花期 春

購入時期

草丈 100 ~ 200cm

ID 332

季節 春

JFコード 12152



冬越しと置き場所

戸外の日当たりの良い場所に植える。

その他の解説

腐植質に富んだ肥沃な土壌を好む。4 ~ 5年に1回程度、花後に古枝を落とすと株が若返る。冬の株分けか挿し木で繁殖する。

特徴1

小花が白い手毬のように球形に咲き連なる。水はけが悪く、やせた土では花つきがぐんと劣るので注意。土の表面が乾いたら適度に水やりし、冬期は少し乾かし気味に管理する。

特徴2

中国原産の落葉小低木。しなやかに垂れ下がる細い枝に沿って、直径1 cmほどの5弁の小花が白い手毬のように球形に咲き連なり、株全体が白い花で覆われたようになる。江戸時代以前から庭に植えられ、古くは鈴懸(すずかけ)と呼ばれていた。八重咲き品種もある。